

令和6年12月4日、中央大学にて、講義を行いました。

「国際情勢認識と日本外交の展望」をテーマに、「外交青書」に記載の内容に沿って、具体的な事案の紹介を交えながら解説しました。



参加学生の感想

- なかなか自分で情報収集しようとしても知ることのできない深い具体的な内容を知ることができ、とても充実した時間となった。今後は自分で外交青書を読んでみるなどして、より深く外交について考えてみたいと思う。
- 日本が核保有国に囲まれており、自分が思っていた以上に危ない状況に置かれていることに気づいた。
- 外務省のとてつもなく多岐にわたる職務を本当にざっくりだとは思いますが、窺い知ることができたと感じている。質問にも丁寧に対応いただいた。
- 自身の知り得ない情報などを知ることができ、非常に良い経験であった。その情報をもっと多くの人に知ってもらうためにもわかりやすく伝えることで多く協力や関心が得られるのではないかと考えた。